

電源管理
クラウド365



■ 取扱説明書 ■
< 一般ユーザー編 >
大規模施設

明京電機株式会社

はじめに

弊社製品をご利用ありがとうございます。

電源管理クラウド365は弊社サーバーを経由して、複数台のリブーターの稼働状態の監視と電源制御を一元管理することができるソフトウェアです。

- ・グループのアウトレット電源操作
- ・グループの仮想アウトレット電源オン
- ・グループのPoEポート電源操作
- ・グループに含まれない個別のアウトレット電源操作
- ・仮想アウトレットの電源オン
- ・PoE給電ポート状態変更(オン・オフ・リブート)
- ・アウトレット等のスケジュール設定(管理者のみ設定可)
- ・リブーターのFWのアップデート(管理者のみ実行可)
- ・リブーターのCPUリセット(管理者のみ実行可)

【メンテナンス情報】

毎日、午前3時から午前4時まではメンテナンスのためサーバーを停止します。メンテナンス中は電源管理クラウド365からの電源制御はできません。電源管理クラウド365でのスケジュール制御もその時間帯を避けて設定してください。(メンテナンス中の電源制御については、リブーター側のスケジュール機能をご利用ください。)

目次

はじめに	2
目次	3
第1章 セットアップ方法	4
1. ユーザー設定	5
[1] ログイン	5
[2] 利用規約同意	5
[3] パスワードの変更	6
[4] ユーザー権限	7
2. アウトレット電源操作	9
第2章 メニュー	11
1. ログイン	12
[1] ログイン	12
[2] 二段階認証を設定している場合	13
[3] パスワードを忘れた場合	14
2. 一般メニュー	15
[1] ダッシュボード	16
[2] 表示アイコン, 操作ボタンについて	18
[3] 監視異常・途絶発生時の表示	20
[4] 電源操作と表示	22
[5] スケジュール表示	34
[6] ログ履歴	35
3. ユーザーメニュー	39
[1] パスワード変更	39
[2] 二段階認証	41
[3] 設定方法	41
[4] リカバリーコード	43
[5] 二段階認証の中止	43
[6] ログアウト	44
第3章 通知仕様	45
[1] メールによる通知	46

第1章

セットアップ方法

1. ユーザー設定

[1] ログイン

WEBブラウザから、電源管理クラウド365のページにアクセスします。
管理者から指定されたID(メールアドレス), 仮パスワードにてログインします。



[2] 利用規約同意

本製品の使用にあたっては、初めに利用規約に同意していただく必要があります。
内容を確認の上[利用規約を確認しました。利用規約の全項目に同意します。]をチェックし、
[使用を開始する]をクリックします。



使用を開始する前に、下記の利用規約をご確認ください。

[利用規約](#)
[付随規約](#)

遠隔電源制御クラウドサービス 利用規約

1.0版

第1条 (目的)
この利用規約（以下単に「**本利用規約**」といいます）は、明京電機株式会社（以下「**当社**」といいます）が提供する、クラウド上で遠隔電源制御ができるためのサービスを利用者（次条で定義）が利用するにあたっての利用条件を定めるものです。

第2条 (定義)
以下に定める用語は、以下のとおりの意味を持つものとします。

- (1) 当社ウェブサイト
本サービスの提供に関連し、当社が管理運営するウェブサイトをいいます。
- (2) 個別規定
本利用規約に付随して当社ウェブサイトにおいて定める付随規約、料金表、ガイドライン、及びその他当社が随時定めるドキュメントのほか、必要に応じ当社と利用者の間で個別に締結する契約、特約、他の合意・契約の総称又は一部をいいます。
- (3) 本利用規約等
本利用規約及び個別規定の総称又は一部をいいます。
- (4) 本サービス
本利用規約等に基づき当社が提供する、当社が定めるサービスをいいます。
- (5) 利用申込者

利用規約を確認しました。利用規約の全項目に同意します。

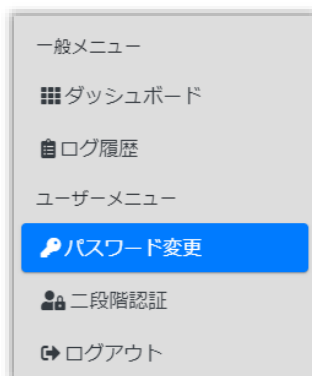
[使用を開始する](#) [使用しない](#)

ダッシュボードが表示されます。

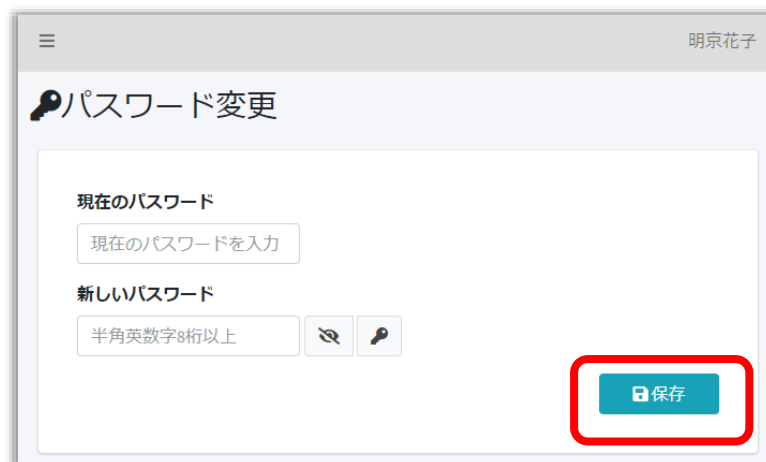


[3] パスワードの変更

ユーザーメニューの[パスワード変更]をクリックします。



パスワード変更画面が開きます。



現在のパスワード : 現在のパスワードを入力します。

新しいパスワード : 新しいパスワードを入力します。

使用できる文字は、半角英数字と . / , : + - _ ! ? % * = @ です。



クリックでパスワードの表示・非表示を切り替えます。



クリックでパスワードを自動生成します。

入力を行いましたら、[保存]をクリックします。

確認のポップアップ画面が表示されますので、[はい]をクリックします。

この内容を保存します。よろしいですか？

はい
いいえ

二段階認証を設定することも可能です。

詳細につきましては、第2章3.[2]二段階認証をご覧ください。

注意 パスワードを紛失した場合は、管理者に再設定を依頼してください。

[4] ユーザー権限

(1) ユーザー権限

ユーザーには「代表管理者」「管理者」「一般」があり、権限が異なります。

	代表管理者	管理者	一般
リブーターのアクティベート	○	○	×
アウトレット登録	○	○	×
グループ登録	○	○	×
スケジュール作成	○	○	×
アウトレット電源操作	○	○	○
Pingリスタート	○	○	×
リブーターのCPUリセット	○	○	×
ログ履歴閲覧	○	○	○
ユーザー追加	○	○	×
ユーザー削除	代表管理者以外可	代表管理者以外可	×
パスワード変更	全員	代表管理者以外可	自分のパスワードのみ

注意 代表管理者を、管理者や一般ユーザーに変更することはできません。
代表管理者の変更や連絡先の変更、契約数の変更を希望される場合は、弊社までご連絡ください。

(2) 権限の違いによる、画面表示の違い

一般権限では、リプーターやアウトレットに関する管理ページ、グループ管理ページ、ユーザー管理ページなど、管理メニューは表示されません。

代表管理者・管理者権限画面

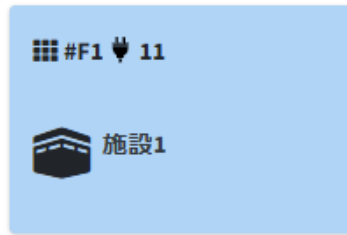
代表管理者・管理者権限画面

一般権限画面

一般権限画面

2. アウトレット電源操作

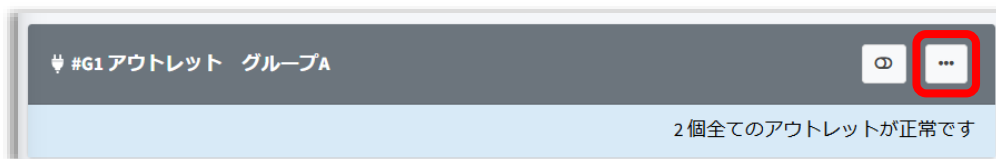
アウトレット電源操作を行うには、ダッシュボードの施設タイルをクリックします。



グループ一覧と、アウトレット一覧が表示されます。



グループに含まれているアウトレットを操作するには、グループのメニューをクリックします。



「グループ」の全体画面が表示されます。
操作ボタンクリックでグループ全体のアウトレットが制御されます。



アウトレット単独で制御を行う場合は、アウトレットのタイルをクリックします。
「アウトレット詳細」が表示されます。



画面上部に、現在のアウトレットの状態が表示されます。
(仮想アウトレット, PoEポートは状態表示されません)
現在の電源状態に応じて、操作可能なボタンが表示されますので、クリックで電源操作を行います。

操作後、リポーターがコマンドを受信し、電源制御が実行されます。
リポーター側で「オフ遅延」などが設定されている場合、その遅延時間後に実行されます。
遅延時間に関してはリポーターのメニュー[システム設定]-「基本設定」-「アウトレット設定」から設定を行ってください。)

第2章

メニュー

1. ログイン

[1] ログイン

WEBブラウザから、弊社よりご連絡した電源管理クラウド365ページにアクセスし、IDとして登録済みのメールアドレスとパスワードを入力します。



ログインすると、ダッシュボード画面が表示されます。
右上にログインしているユーザーの名前が表示されます。



(1) 利用規約同意

各ユーザーの初回ログイン時は、利用規約同意の画面が表示されます。

本製品の使用にあたっては、初めに利用規約に同意していただく必要があります。

内容を確認の上[利用規約を確認しました。利用規約の全項目に同意します。]をチェックし、[使用を開始する]をクリックします。

使用を開始する前に、下記の利用規約をご確認ください。

**遠隔電源制御クラウドサービス
利用規約**

第1条 (目的)
この利用規約（以下単に「**本利用規約**」といいます）は、明京電機株式会社（以下「**当社**」
といいます）が提供する、クラウド上で遠隔電源制御ができるためのサービスを利用者（**次条**
で定義）が利用するにあたっての利用条件を定めるものです。

第2条 (定義)
以下に定める用語は、以下のとおりの意味を持つものとします。

- (1) **当社ウェブサイト**
本サービスの提供に関連し、当社が管理運営するウェブサイトをいいます。
- (2) **個別規定**
本利用規約に付随して当社ウェブサイトにおいて定める付随規約、料金表、ガイドライ
ン、及びその他当社が随時定めるドキュメントのほか、必要に応じ当社と利用者間で個別
に締結する契約、特約、他の合意・契約の総称又は一部をいいます。
- (3) **本利用規約等**
本利用規約及び個別規定の総称又は一部をいいます。
- (4) **本サービス**
本利用規約等に基づき当社が提供する、当社が定めるサービスをいいます。
- (5) **利用申込者**
本サービスの利用を望み、必要事項を記入して本サービスの利用を申し込んだ法人、団
体、又は個人企業をいいます。
- (6) **利用者**
利用申込者のうち、当社が本利用規約等に基づき本サービスを利用することを承諾した
法人、団体、又は個人企業をいいます。
- (7) **利用契約**
利用申込者と当社の間で成立する契約であって、本利用規約等の条件に基づき当社が本
サービスを提供し、利用申込者が本サービスの提供を受けることを内容とした契約をい
います。

利用規約を確認しました。利用規約の全項目に同意します。

[2] 二段階認証を設定している場合

二段階認証を設定している場合は、以下の画面が表示されますので、認証システムに表示されている確認コードを入力します。(二段階認証の設定につきましては、第2章3.[2]二段階認証をご覧ください。)



二段階認証

確認コードを入力してください。

確認コード

[3] パスワードを忘れた場合

パスワードを忘れた場合は、[パスワードを忘れた]をクリックします。
表示された画面に、IDとして登録済みのメールアドレスを入力し、[パスワード再設定リンクを送信]をクリックします。

The screenshot shows the '電源管理クラウド 365' logo at the top. Below it is a section titled 'パスワードを再設定する' (Reset Password). There is a text input field labeled 'メールアドレス' (Email Address) with an envelope icon on the right. At the bottom of this section is a blue button with a right-pointing arrow and the text 'パスワード再設定リンクを送信' (Send Password Reset Link).

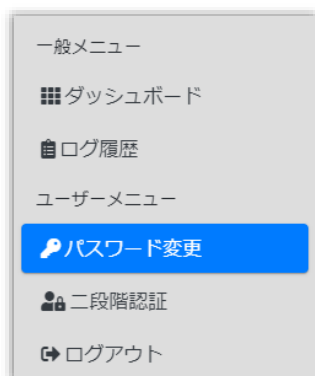
The screenshot shows the same '電源管理クラウド 365' logo and 'パスワードを再設定する' section. A green message box in the center contains the text 'パスワード再設定リンクをメールで送信しました。' (Password reset link sent via email). Below the message box is the 'メールアドレス' input field and the 'パスワード再設定リンクを送信' button.

送信されたメールを開き、IDとして登録済みのメールアドレス、新しく設定するパスワードを入力し、[パスワードを再設定する]ボタンをクリックしてください。

The screenshot shows the '電源管理クラウド 365' logo and the 'パスワードを再設定する' section. It now contains three input fields: 'メールアドレス' (Email Address), 'パスワード' (Password), and 'もう一度入力' (Enter again), each with an envelope or lock icon on the right. At the bottom is a blue button with a circular refresh icon and the text 'パスワードを再設定する' (Reset Password).

2. 一般メニュー

左上の3本線をクリックすると、左側にメニュー画面が開きます。



[1] ダッシュボード

(1) 表示

ダッシュボードには、施設別の状態が表示されます。



(1) 更新ボタン

ダッシュボードは自動で画面更新されません。

表示内容は、[再読み込み]ボタンの左に表示されている時刻時点の内容となります。

最新の情報を表示するには、[再読み込み]ボタンをクリックして手動更新を行ってください。

(2) 施設状態

施設別状態 : 現在の異常, 途絶, 正常の施設数を表示します。

施設タイル : 各施設のタイルが表示されます。

正常 : 水色

異常 : 赤色

途絶 : 黄色

異常や途絶が発生している施設はタイルが先頭に移動します。

右上のトグルボタン切り替えで、正常な施設を非表示にすることができます。

施設タイルクリックで、各施設の状態が表示されます。

(3) 施設タイル



施設ID, 含まれているアウトレット数, アイコン, 名称が表示されます。

色で施設の状態を示します。

正常 : 水色

異常 : 赤色


途絶 : 黄色

施設にリブーターが1台も含まれていない場合、またはすべてのリブーターが使用切り替え不可に

なっている場合は灰色で表示されます。

[2] 表示アイコン, 操作ボタンについて

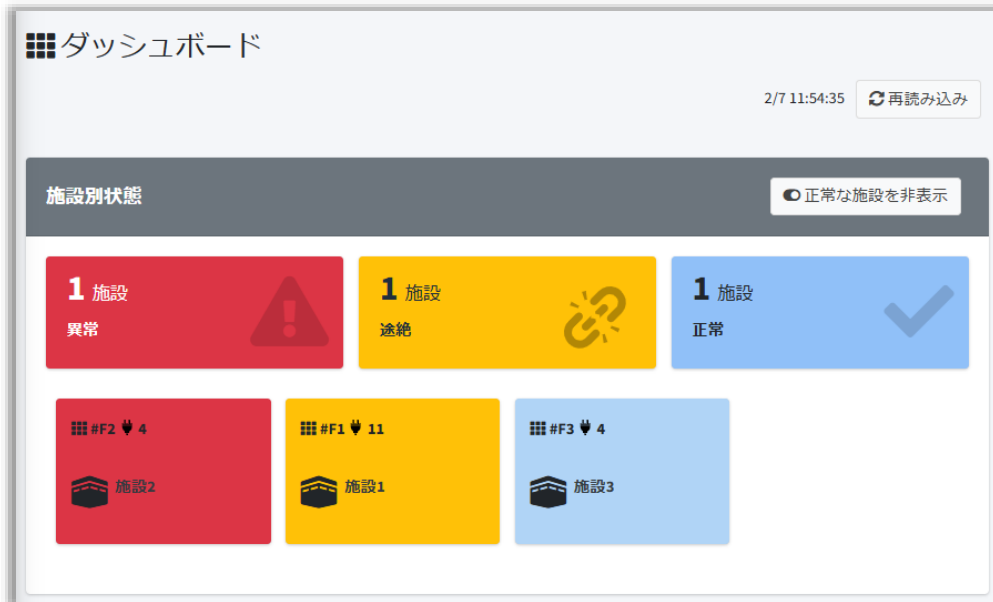
表示アイコン	内容	詳細
	アウトレット	リブーターのアウトレットを示します。
	仮想アウトレット	リブーターにて設定されている仮想アウトレットを示します。 (「仮想アウトレット」はその番号に登録されている MACアドレスに対してWoLを送出する機能です。)
	PoEポート	リブーターにて設定されているPoE給電ポートを示します。 (一部機種のみ対応)
	電源オン	リブーターのアウトレットがオンの場合に表示されます。 操作から反映されるまで数秒かかります。
	電源オフ	リブーターのアウトレットがオフの場合に表示されます。 操作から反映されるまで数秒かかります。
	途絶	リブーターとサーバーの通信が行われていない場合に 表示されます。
	途絶	リブーターとサーバーの通信が行われていない場合に 表示されます。
	監視異常	リブーターに監視異常が発生している場合に表示されます。 監視異常ののち途絶状態になった場合は、監視異常の表示 が優先されます。(各アウトレットの状態を除く)
	お知らせ	クリックでメッセージが開きます。 お知らせがある場合のみ表示されます。

操作ボタン	内容	詳細
	電源オンボタン	電源をオンにする場合にクリックします。
	電源オフボタン	電源をオフにする場合にクリックします。
	リブートボタン	電源を再起動する場合にクリックします。
	仮想アウトレットオンボタン	仮想アウトレットをオンにする場合にクリックします。
	PoEポート操作表示ボタン	クリックすると、PoEポートの電源操作ボタンが表示されます。
	スケジュールボタン	スケジュールが設定されたタイルに表示されます。設定を行う際にクリックします。一般ユーザーは設定されたスケジュールの参照のみ可能です。
	設定ボタン	設定を行う際にクリックします。一般ユーザーは表示されない、またはクリックすると「アクセス許可がありません。」のメッセージが表示されます。
	アウトレット設定ボタン	アウトレット管理画面を開く際にクリックします。一般ユーザーは表示されません。
	表示ボタン	クリックで、表示・非表示を切り替えることができます。
	メニュー表示ボタン	クリックで、メニューを表示することができます。

[3] 監視異常・途絶発生時の表示

リポーターに監視異常が発生した場合は赤(「異常」),リポーターの電源が入っていない場合や、通信ができない場合は黄(「途絶」)で表示されます。

ダッシュボードには、異常や途絶が発生している施設がいくつあるか表示されます。施設の中で、監視異常と途絶の両方が発生している場合は、「異常」として表示されます。



異常または途絶が発生している[施設タイル]をクリックすると施設の詳細が表示されます。



異常や途絶が発生しているアウトレット数と異常・途絶ログが表示されます。(「異常」「途絶」のタイルがない場合(全て正常時)は、この異常・途絶数表示や異常・途絶ログは表示されません。)

監視異常や途絶が解消した場合は、通常表示に戻ります。

なお、施設に含まれているアウトレットに途絶と異常が両方発生している場合、タイル表示は異常が優先となり、赤で表示されます。

監視異常時、ログには「異常発生 異常状態コードx」と表示されます。
xの部分の数字によって、どの監視での異常かを判別できます。

- 101→Ping監視
- 102→メール受信サーバー監視
- 103→Port監視
- 104→ハートビート監視
- 105→温度監視

注意	仕様上、異常や途絶が発生した場合、または解消した場合は、電源管理クラウド365への反映までに、1分以内のタイムラグが発生します。
----	--

[4] 電源操作と表示

(1) 電源操作

オン、オフ、リブートの操作ボタンは「アウトレット詳細」画面, グループの場合はグループメニューに表示されます。

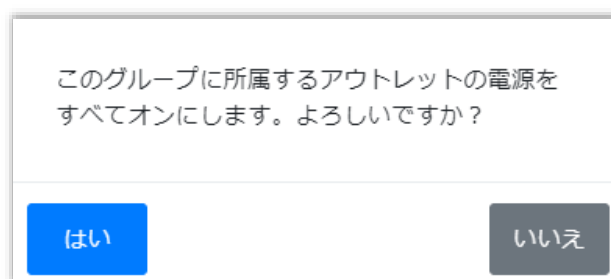
表示や操作後の結果の表示については, アウトレットの種別等によって異なりますので, 詳細については本項(2)以降をご覧ください。

操作ボタンをクリックすると, 確認の画面が表示されます。

[はい]をクリックすることで電源操作が行われます。

[いいえ]をクリックすれば電源操作は行われません。

表示例



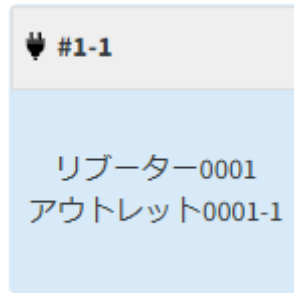
アウトレット操作の場合は, この後, 電源状態が個別のアウトレットタイトルに反映されます。

仮想アウトレットやPoEポートについては電源状態が反映されません。

以下のメッセージが表示された場合は, 内容に応じて対策を行ってください。

リブーターからの応答を確認できませんでした	リブーターの通信状態を確認してください。 通信状況によっては正しく電源操作されたにもかかわらず表示される場合がありますので, タイルの電源状態表示にて操作結果を確認してください。
リブーターが下記の実行結果を返しました Last command is pending. Command failed	直前のコマンド実行中の為, 電源操作が行われませんでした。 再度電源操作を行ってください。
リブーターが下記の実行結果を返しました Command failed. Select the appropriate mode	リブーター側にて「排他制御方式」設定のままであった為, 電源操作が行われませんでした。 リブーターにて「ガードタイム方式」の設定を行ってください。

(2)グループに所属していない個別のアウトレット



タイルをクリックすると、「アウトレット詳細」画面が表示されます。
アウトレット詳細画面にて電源制御を行います。

- スケジュール : クリックで設定されているスケジュールが表示されます。
スケジュールについては[5]スケジュール表示をご覧ください。
- 状態 : 電源状態が文字と色で表示されます。
電源オン : 緑
電源オフ : 黒
途絶 : 黄
異常 : 赤(異常の場合は、電源状態もあわせて表示されます)

- アウトレットメモ : メモとして文字を入力することができます。
- 登録情報 : リブーターのMACアドレスが表示されます。
- 機種名 : リブーターの機種名が表示されます。
- デバイスNo. : リブーターのデバイスNo.が表示されます。
- アウトレットNo. : アウトレットNo.が表示されます。
- デバイス名称 : 登録されたデバイス名称が表示されます。
- アウトレット名称 : 登録されたアウトレット名称が表示されます。
- 操作ボタン : アウトレットオンの場合はオフとリブートボタンが表示されます。
アウトレットオフの場合はオンとリブートボタンが表示されます。
- アウトレットログ : 対象アウトレットのログが表示されます。(監視異常, 途絶発生・解消, 制御内容)

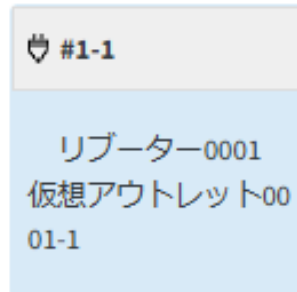
電源オンまたはオフ, リブートボタンをクリックすると, 電源制御を行うことができます。

注意 必ず画面上の「戻る」ボタンをご使用ください。ブラウザの[戻る]を使うとその後の操作がうまく作動しないことがあります。
(誤って使った場合、Webブラウザの画面更新を行ってください。)

(3)グループに所属していない個別の仮想アウトレット

仮想アウトレットとは実際には存在しないアウトレットで、Wake on LAN 対応機器の電源をONにする機能です。「アウトレット詳細」画面のWoLボタンをクリックすると、リブーターがマジックパケットを対象機器に送信します。

仮想アウトレットのタイルは、管理者が「使用切り替え」を「許可」にしている場合に表示されます。

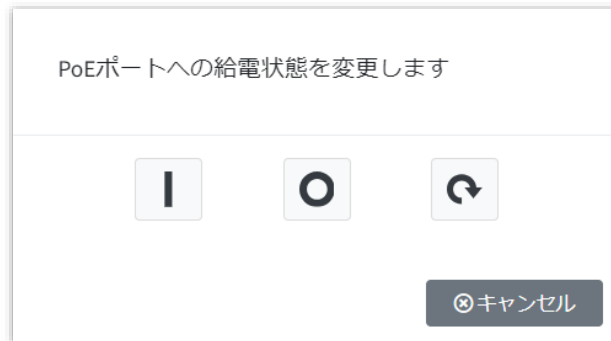


タイルをクリックすると、「アウトレット詳細」画面が表示されます。



- スケジュール : クリックで設定されているスケジュールが表示されます。
スケジュールについては[5]スケジュール表示をご覧ください。
- アウトレットメモ : メモとして文字を入力することができます。
- 登録情報 : リブーターのMACアドレスが表示されます。
- 機種名 : リブーターの機種名が表示されます。
- デバイスNo. : リブーターのデバイスNo.が表示されます。
- アウトレットNo. : アウトレットNo.が表示されます。
- デバイス名称 : 登録されたデバイス名称が表示されます。
- アウトレット名称 : 登録されたアウトレット名称が表示されます。
- 操作ボタン : WoLボタンをクリックすると、対象のリブーターからマジックパケットが

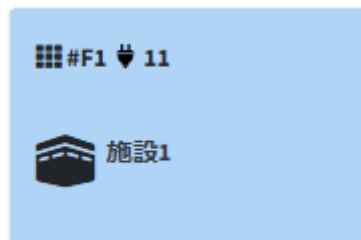
- アウトレットNo. : アウトレットNo.が表示されます。
デバイス名称 : 登録されたデバイス名称が表示されます。
アウトレット名称 : 登録されたアウトレット名称が表示されます。
操作ボタン : PoEボタンをクリックすると、以下の画面が開きます。
各ボタンクリックでPoEポートへの給電状態を変更します。



- アウトレットログ : 対象アウトレットのログが表示されます。

電源オン、電源オフ、リブートのボタンを押すことで、リブーターに設定済みのPoEポートの電源状態の変更(電源オン・オフ・リブート)ができます。

(5) アウトレットのグループ



「施設」タイルをクリックすると、施設にグループが含まれている場合、グループが表示されます。グループに含まれているアウトレットを表示するには、表示・非表示を切り替えるボタンをクリックすると一覧が表示されます。



グループ一括で電源操作を行うには、グループメニューを開くボタンをクリックします。
 アウトレットごとに電源操作を行うには、各アウトレットのタイルをクリックしてください。



「グループ」の全体画面が表示されます。
 この画面は、各アウトレットの電源状態が自動で更新されます。
 グループに表示された個別タイルは(2)個別のアウトレットと共通です。



- スケジュール : クリックで設定されているスケジュールが表示されます。
スケジュールについては[5]スケジュール表示をご覧ください。
- 電源ボタン : 各ボタンをクリックしグループ一括で電源制御を行います。
アウトレットがすべてオンの場合はオフボタンとリポートボタン、すべてオンの場合はオフボタンとリポートボタンが表示されます。
各アウトレットの電源状態は、個別アウトレットタイルに表示されます。
- 電源オン : 緑
電源オフ : 黒
途絶 : 黄
異常 : 赤(異常の場合は、電源状態もあわせて表示されます)

(6) 仮想アウトレットのグループ



「施設」タイルをクリックすると、施設にグループが含まれている場合、グループが表示されます。
グループに含まれているアウトレットを表示するには、表示・非表示を切り替えるボタンをクリックすると一覧が表示されます。

品 #G2 PoEポート グループB



1個全てのアウトレットが正常です

品 #G1 アウトレット グループA



2個全てのアウトレットが正常です

品 #G3 仮想アウトレット グループc



#1-2

リポーター-0001
仮想アウトレット00
01-2

#2-1

リポーター-0002
仮想アウトレット00
02-1

2個全てのアウトレットが正常です

グループ一括で電源操作を行うには、グループメニューを開くボタンをクリックします。
アウトレットごとに電源操作を行うには、各アウトレットのタイトルをクリックしてください。



「グループ」の全体画面が表示されます。
グループに表示された個別タイトルは(3)個別の仮想アウトレットと共通です。



- スケジュール : クリックで設定されているスケジュールが表示されます。
スケジュールについては[5]スケジュール表示をご覧ください。
- 操作ボタン : WoLボタンクリックで、グループ一括で仮想アウトレットをオンにすることができます。

(7) PoEポートのグループ



「施設」タイルをクリックすると、施設にグループが含まれている場合、グループが表示されます。グループに含まれているアウトレットを表示するには、表示・非表示を切り替えるボタンをクリックすると一覧が表示されます。



グループ一括で電源操作を行うには、グループメニューを開くボタンをクリックします。(アウトレットごとに電源操作を行うには、各アウトレットのタイルをクリックしてください。)



「グループ」の全体画面が表示されます。
グループに表示された個別タイトルは(4)個別のPoEポートと共通です。

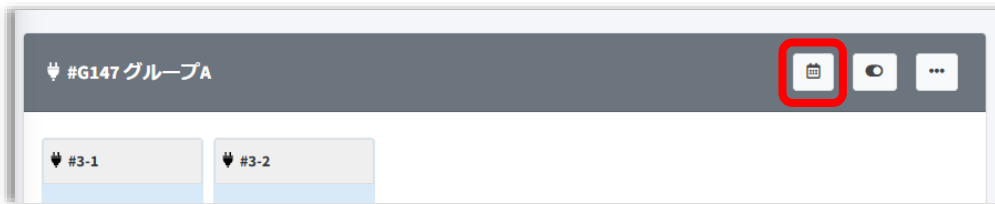


- スケジュール : クリックで設定されているスケジュールが表示されます。
スケジュールについては[5]スケジュール表示をご覧ください。
- 操作ボタン : PoEボタンをクリックすると、以下の画面が開きます。
各ボタンクリックでPoEポートへの給電状態を変更します。



[5] スケジュール表示

グループにスケジュールが設定されていると、スケジュールアイコンが表示されます。



個別のアウトレットに設定されたスケジュールは、アウトレット詳細の[スケジュール]ボタンをクリックすることで表示されます。



スケジュールは、グループ、または個別アウトレット別に一覧で表示されます。



スケジュールには、サーバーから実行されるスケジュールとリポーターから実行されるスケジュールがあります。

サーバーから実行されるスケジュール：スケジュールは電源管理クラウド365が実行します。

リポーターから実行されるスケジュール：スケジュールはリポーターのスケジュールに書き込まれています。このスケジュールはリポーターが実行します

[6] ログ履歴

電源管理クラウド365の電源操作履歴、リブーターの電源状態変化と監視異常、リブーターとサーバーの通信途絶状態について、ログ履歴で確認することができます。

(1) 表示

一般メニューのログ履歴をクリックします。

日時	ID	名称	メッセージ	状態	ユーザ
2025/07/23 13:08:53			ログイン: 明京太郎	正常	明京太郎
2025/07/23 13:03:13			ログアウト: 明京太郎	正常	明京太郎
2025/07/23 12:51:16	#2-2	アウトレット0002-2	電源状態変化 オン	状態変化	システム
2025/07/23 12:50:15	#2-2	アウトレット0002-2	電源状態変化 オフ	状態変化	システム
2025/07/23 12:50:15	#2-2	アウトレット0002-2	リポート実行	正常	システム
2025/07/23 12:50:12	#2-2	アウトレット0002-2	リポート登録	正常	システム
2025/07/23 12:50:12	#2-2	アウトレット0002-2	スケジュール リポート	正常	システム
2025/07/23 12:01:09	#2-1	アウトレット0002-1	電源状態変化 オン	状態変化	システム
2025/07/23 12:00:04	#2-1	アウトレット0002-1	電源状態変化 オフ	状態変化	システム
2025/07/23 11:57:49	#2	PoE8M2	スケジュール書き込み実行	正常	システム

- 日時 : イベントの発生した日時が表示されます。
日時はサーバーの日時となり、リブーターに表示されるログと若干のずれが生じる場合があります。
- ID : リブーター管理番号とアウトレットの番号が表示されます。
- 名称 : アウトレットの名称が表示されます。
- メッセージ : 発生したイベントが表示されます。
- 状態 : チェックが入っているログのみ表示されます。
正常 正常なログを示します
異常 リブーターの監視異常や、サーバーからのコマンド実行等が失敗したログを示します
途絶 途絶発生、または解消のログを示します
状態変化 アウトレットがオン、またはオフになったログを示します
- ユーザ : 設定, 操作を行ったユーザーが表示されます。
スケジュール等の動作については、「システム」と表示されます。

ログの履歴は、日時、アウトレットに付与されているID、アウトレット名称で絞り込み検索することができます。

一度に表示できるログの件数は500件までとなります。

(2)メッセージ一覧

メッセージ一覧表

状態種別	メッセージ	説明
正常	ログイン:[名前]	管理クラウド365にログインした。
正常	ログアウト:[名前]	電源管理クラウド365からログアウトした。
正常	電源オン 登録	サーバーがリブーターにオンコマンドを登録した。 (仮想アウトレット, PoEポートを含む)
正常	電源オフ 登録	サーバーがリブーターにオフコマンドを登録した。 (仮想アウトレット, PoEポートを含む)
正常	リポート 登録	サーバーがリブーターにアウトレットコマンドを登録した。 (PoEポートを含む)
正常	電源オン 実行	リブーターよりオンコマンド受信の応答があった。 (仮想アウトレット, PoEポートを含む)
正常	電源オフ 実行	リブーターよりオフコマンド受信の応答があった。 (仮想アウトレット, PoEポートを含む)
正常	リポート 実行	リブーターよりリポートコマンド受信の応答があった。 (PoEポートを含む)
状態変化	電源状態変化 オン	リブーターの電源状態が変化し, オンとなった。
状態変化	電源状態変化 オフ	リブーターの電源状態が変化し, オフとなった。
異常	電源オン 失敗	リブーターから電源操作コマンド(オン)の登録失敗が通知された。
異常	電源オフ 失敗	リブーターから電源操作コマンド(オフ)の登録失敗が通知された。
異常	リポート 失敗	リブーターから電源操作コマンド(リポート)の登録失敗が通知された。
異常	異常発生 異常発生コード*	リブーターから監視異常発生が通知された。 *部分は以下の通り。 101:Ping監視 102:メール受信サーバー監視 103:Port監視 104:ハートビート監視 105:温度監視
異常	異常解消	リブーターから監視異常解消が通知された。
正常	スケジュール 電源オン	スケジュール機能による電源操作(オン)が実行された。
正常	スケジュール 電源オフ	スケジュール機能による電源操作(オフ)が実行された。
正常	スケジュール リポート	スケジュール機能による電源操作(リポート)が実行された。
途絶	途絶発生	リブーターとサーバーの通信ができない。 (リブーターの主電源が切れている場合も途絶となる。)
途絶	途絶解消	リブーターとサーバーの途絶が解消された。
正常	スケジュール書き込み 実行	リブーターへのスケジュール書き込みが実行された。
正常	CPUリセット 実行	リブーターのCPUリセットが実行された。
正常	Pingリスタート 実行	Ping監視がリスタートされた。
正常	アウトレットスケジュール 有効	スケジュールが無効=>有効に切り替えられた。
正常	アウトレットスケジュール 無効	スケジュールが有効=>無効に切り替えられた。

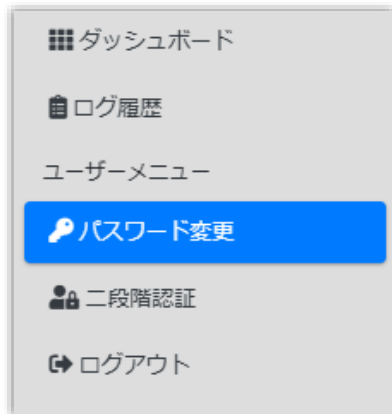
正常	アウトレットスケジュール 書込有効	スケジュール書き込みが無効=>有効に切り替えられた。
正常	アウトレットスケジュール 書込無効	スケジュール書き込みが有効=>無効に切り替えられた。
正常	グループスケジュール 有効	スケジュールが無効=>有効に切り替えられた。
正常	グループスケジュール 無効	スケジュールが有効=>無効に切り替えられた。
正常	グループスケジュール 書込有効	スケジュール書き込みが無効=>有効に切り替えられた。
正常	グループスケジュール 書込無効	スケジュール書き込みが有効=>無効に切り替えられた。
正常	スケジュール書き込み 実行	リポーターへのスケジュールが書き込みされた。
正常	スケジュール書き込み 設定削除 実行	リポーターへのスケジュール書き込み設定が無効となった。
正常	ファームウェアアップデート 要求 登録	ファームウェアアップデート要求が行われた。
正常	ファームウェアアップデート 開始	リポーターからファームウェアバージョンアップ開始された。
正常	リポーター 使用不可	リポーターの使用切り替えが許可=>不可に変更された。
正常	リポーター 使用許可	リポーターの使用切り替えが不可=>許可に変更された。
正常	リポーター 書込有効	リポーター書き込み無効=>有効に変更された時
正常	リポーター 書込無効	リポーター書き込み有効=>無効に変更された時
正常	アクティベート 完了	リポーターがアクティベート完了した。
正常	リポーター 削除	アクティベート済みリポーターが削除された。
正常	アウトレット 有効	アウトレットが無効=>有効に切り替えられた。 (仮想アウトレット, PoEポートを含む)
正常	アウトレット 無効	アウトレットが有効=>無効に切り替えられた。 (仮想アウトレット, PoEポートを含む)
異常	ファームウェアアップデート 失敗	リポーターからファームウェアアップデート要求の失敗が通知された。 *部分は以下の通り。 1 : 更新可能な版数ではない 2 : この種類のバージョンアップが許可されていない 3 : DNSエラー 4 : 明京電機サーバーへのアクセスエラー 5 : バージョンアップ・ファイルが見つからなかった 38: バージョンアップ中に通信途絶が発生した 39: 電源クラウド365によるオンラインバージョンアップ中に通信途絶が発生した
異常	スケジュール書き込み 失敗	リポーターからスケジュール書き込みの失敗が通知された。
異常	スケジュール書き込み 設定削除 失敗	リポーターからスケジュール書き込み設定削除の失敗が通知された。
異常	Ping監視書き込み 失敗	リポーターからPing監視書き込みの失敗が通知された。
異常	Ping監視書き込み 設定削除 失敗	リポーターからPing監視書き込みの設定削除の失敗が通知された。

異常	CPUリセット 失敗	リブーターからCPUリセットの失敗が通知された。
異常	Pingリスタート 失敗	リブーターからPingリスタートの失敗が通知された。
異常	ファームウェアアップデート 失敗	リブーターからファームウェアバージョンアップ失敗が通知された。
異常	アクティベート 失敗	リブーターのアクティベートを失敗した。
正常	API: 電源オン	APIによる電源操作(オン)が実行された。
正常	API: 電源オフ	APIによる電源操作(オフ)が実行された。
正常	API: 電源リブート	APIによる電源操作(リブート)が実行された。

3. ユーザーメニュー

[1] パスワード変更

ユーザーの種類にかかわらず、自分のパスワードを変更することができます。
ユーザーメニューの[パスワード変更]をクリックします。



パスワード変更画面が開きます。

A form titled 'パスワード変更' (Change Password) with a key icon. It contains two input fields: '現在のパスワード' (Current Password) with a placeholder '現在のパスワードを入力' (Enter current password), and '新しいパスワード' (New Password) with a placeholder '半角英数字8桁以上' (8+ alphanumeric characters) and two icons (eye and key). A blue '保存' (Save) button is at the bottom right.

現在のパスワード : 現在のパスワードを入力します。

新しいパスワード : 新しいパスワードを入力します。
使用できる文字は、半角英数字と . / , : + - _ ! ? % * = @ です。



クリックでパスワードの表示・非表示を切り替えます。



クリックでパスワードを自動生成します。

入力を行ったら、[保存]をクリックします。

確認画面が表示されますので、[はい]をクリックします。



注意 代表管理者や管理者権限を持つユーザーでも、他のユーザーが変更したパスワードを確認することはできません。(新しいパスワードの設定は可能です)

ユーザーメニューにてパスワード変更を行ったのちにパスワードを紛失した場合は、ログイン画面の[パスワードを忘れた]からパスワードのリセットを行ってください。(第2章1. [3]パスワードを忘れた場合 をご覧ください)

[2] 二段階認証

(1) 概要

ログイン時のセキュリティ向上のため、「Google Authenticator」アプリ(以下、「Google認証アプリ」)を使用した二段階認証プロセスを設定することができます。

二段階認証を有効にすると、電源管理クラウド365にログインする都度、ID、パスワードを入力した後に、Google認証アプリに表示された認証用の確認コードを入力する必要があります。



The screenshot shows the login interface for '電源管理クラウド 365'. At the top, there is a logo with a cloud and a plug icon, followed by '365' and '電源管理クラウド'. Below this is a white box titled '二段階認証' (Two-step authentication). Inside the box, it says '確認コードを入力してください。' (Please enter the confirmation code.) and '確認コード' (Confirmation code) with an input field. There are two buttons: a blue '確認' (Confirm) button and a grey 'リカバリーコード' (Recovery code) button.

注意 二段階認証を行うためには、Google認証アプリがインストールされた、スマートフォン等のデバイスが必要となります。

デバイスの不具合等に備えて、後述するリカバリーコードを必ず控えてください。認証システムが使用できず、かつリカバリーコードが不明な場合、他の代表管理者、管理者に解除を依頼してください。

ただし、代表管理者の二段階認証の解除のみ他の管理者は行うことができませんので、弊社にご連絡ください。

[3] 設定方法

ユーザーメニューの[二段階認証]をクリックします。



[二段階認証を始める]をクリックします。



画面の表示に従って、スマートフォン等のデバイスに認証システムのインストールを行ってください。



インストールを行いましたら、デバイスの認証システムを開きます。
二次元コードをスキャンし、表示された確認コードを入力し、[確認]をクリックしてください。



二段階認証が既に有効になっている場合は、以下のメッセージと、再追加用の二次元コード、[リカバリーコードを表示する]ボタンが表示されます。



[4] リカバリーコード

リカバリーコードは、認証アプリや、インストールしたスマートフォン等のデバイスが使用できなくなった際など、緊急の際にログインするためのコードです。二段階認証の設定を行いましたら、必ず[リカバリーコードを表示する]をクリックし、表示されたリカバリーコードについて、すべて控えを取ってください。なお、1つのリカバリーコードにつき1度だけコードを使用できます。同じコードは2回以上使用できませんのでご注意ください。

[5] 二段階認証の中止

二段階認証を中止する場合は、[二段階認証を中止する]をクリックしてください。次回ログイン時より、二段階認証の画面が表示されなくなります。

注意 改めて二段階認証を有効にする場合、以前に認証システムのアプリケーションに登録した電源管理クラウド365のアカウント情報をそのまま使用することはできません。再度、認証システムで二次元コードを読み込む必要があります。

[6] ログアウト

ログアウトをする際は、ユーザーメニューの[ログアウト]をクリックしてください。



電源管理クラウド365のログイン画面が表示されます。



注意 使用後は必ずログアウトしてください。

本サービスでは一般ユーザーの場合、ログインから30分後に自動的にログアウトします。(代表管理者・管理者ユーザーは自動ログアウトしません。) またどのユーザー権限でも、同一IDで複数端末を使用してログインした場合、最後にログインした端末が有効となり、それ以前にログインしていた端末は自動的にログアウトとなります。

第3章

通知仕様

[1] メールによる通知

(1) 通知メールの種類

電源管理クラウド365には、HTML形式のメールによる通知機能があります。(デフォルト 通知)

- 途絶メール : リポーターが途絶した場合, 解消した場合にメール送信されます。
- 異常メール : リポーターに異常が発生した場合, 解消した場合にメール送信されます。
- ログイン通知メール: 自身のアカウントにログインがあった場合に送信されます。

ユーザー権限によるメール内容の違いはありません。

通知・非通知の切り替えは, 代表管理者, 管理者のみ行うことができます。

(2) 通知メール数の上限

〈1〉 日次上限

途絶メールのみ, 1日の送信数に制限があります。

- 途絶メール : 20通/日
- 異常メール : 上限なし
- ログインメール : 上限なし

制限数に達すると, 「本日分途絶メール送信数上限超過のお知らせ」のメールが送信されます。
翌日になると途絶・途絶解消通知メール数のカウントはリセットされます。

〈2〉 月次上限

通知メールは, 途絶メール, 異常メール, ログインメールを合算して200通/月まで送信されます。
月間合計が200通に達した場合, 当該月内は以降のメール送信をご利用いただけません。

お問い合わせ先

明京電機株式会社

〒114-0012 東京都北区田端新町1-1-14

東京フェライトビル4F

TEL 03-3810-5580 FAX 03-3810-5546

ホームページアドレス

<https://www.meikyo.co.jp/>

ご注意

- (1)本書およびサービスの内容の一部または全部を無断で複写複製することは禁じます。
- (2)本書およびサービスの内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書およびサービスの内容については、万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
- (4)本サービスを運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5)本サービスおよび弊社リポーターがお客様により不当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、または弊社および弊社指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6)弊社リポーターに関して指定以外のオプションを装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

電源管理クラウド365 一般ユーザー編〈大規模施設〉

取扱説明書 2025年10月 第2.0d2版

著作権所有 明京電機株式会社